

# たかまつ市議会 レポート

## REPORT

平成25(2013)年2月1日発行(第159号)

● 高松市議会ホームページ ●

<http://www.city.takamatsu.kagawa.jp/655.html>

### 牟礼支所・牟礼コミュニティセンター

3月4日から牟礼支所が新しくなります。新しい建物には、牟礼保健センターと地域包括支援センターサブセンター牟礼が新たに設置されるほか、4月1日からは牟礼コミュニティセンターも業務を開始するので、牟礼地区のシンボルとして、また、地域に根差した行政の窓口として活用されることが期待されます。



新しい牟礼支所・牟礼コミュニティセンターなど

平成24年  
12月定例会

冬号

### 目次

- 代表質問 …… 2～4
- 質疑・一般質問ほか …… 5～7
- 情報BOX …… 8

### 定例会の日程

- 12月5日 開会・決算審査特別委員長報告・採決・提案説明
- 10日 代表質問
- 11日 代表質問・質疑
- 12日 一般質問
- 18日 一般質問・特別委員会審査
- 19日 常任委員会審査
- 21日 委員長報告・討論・採決・閉会

## 今定例会で決まった主な内容

- 補正予算
  - ▽ 特別職及び一般職の給料を、2年間の特例として減額すること等に伴い給与費の予算を減額
  - ▽ 小規模多機能型居宅介護事業所が実施するスプリングラー設備の整備に対し、助成するための予算
  - ▽ 台北線の定期航路開設に向け実施される台湾観光客誘致対策事業に対し、補助するための予算
  - ▽ レンタサイクル利用料の改定に伴い、システム改修等を行うための予算
  - ▽ 消防指令システム更新等の基本設計を策定するための予算
- 条例
  - ▽ 職員の倫理及び公正な職務の執行に関し必要な事項を定めるための条例制定
  - ▽ 高松市老人センター・老人福祉センターの廃止に伴い条例を廃止
  - ▽ 地方自治法の一部改正に伴い、議会における政務調査費を政務活動費に改めるための条例改正
- その他
  - ▽ 市内47コミュニティセンターの指定管理者として各地区・校区コミュニティ協議会を指定したほか、6件の指定管理者を指定

平成24年第5回高松市議会定例会は、12月5日から17日までの17日間の日程で開かれました。今定例会では、平成23年度一般会計・特別会計歳入歳出決算など4件を認定し、平成24年度一般会計補正予算など51議案を可決しました。また、陳情4件のうち、3件を不採択、1件を継続審査としたほか、人事案件2件に同意しました。

# 代表質問

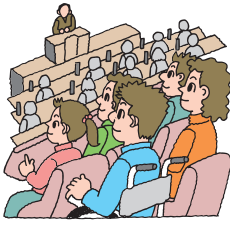
各会派を代表して、大橋光政（同志会）・吉峰幸夫（補ら紙）・春田敬司（公明党）の3人の議員が質問しました。

## 質問の主な内容

**大橋光政議員（同志会）**  
政治姿勢・行財政・まちづくり・防災・産業振興・観光振興・福祉・教育

**吉峰幸夫議員（補ら紙）**  
行財政改革・通学路の交通事故防止対策・公共土木施設の長寿命化対策・水道事業の広域化・病院事業など

**春田敬司議員（公明党）**  
行政評価とまちづくり戦略計画のあり方・人材管理体制・若者支援体制・地域が支える教育環境など



## 行政改革

行政評価によりPDCAサイクルをさらに徹底し、継続的な改善につなげる

### 質問

平成23年度実施事業に対する行政評価は、はじめて施策ごとの評価も行うなど、各事務事業の施策目標への達成貢献度も評価されている。今回の評価結果を、今後の行政運営にどのように生かすのか。

【同志会】

### 答弁

評価結果が低い施策の取り組み改善を進めるため、常に事務事業の見直しを行いながら、総合計画の適切な進捗管理や選択と集中による財源の効果的・効率的な配分を行うなど、計画・実施・評価・改善の、いわゆるPDCAサイクルをさらに徹底し、継続的な改善につなげる。



事業仕分け継続の可否も含め、外部評価者による評価手法を総合的に検討

### 質問

平成21年度から実施している事業仕分けの結果を踏まえ、事業の廃止・改善による経費削減等に取り組みとともに、職員の意識改革や情報公開の徹底などを推進しているが、今後は事務事業評価に重点を移し、事業仕分けを中止する考えは。

### 答弁

事務事業評価などの実施状況を踏まえて、事業仕分け継続の可否も含め、市民参加の視点をより重視した、外部評価者による評価手法を総合的に検討する。

行政評価は市民の目線に立った検証ができる仕組みを検討

### 質問

平成24年12月に公表された行政評価資料では、内部評価のみで市民からの視点が反映されておらず、判定結果もわかりにくい。行政評価に市民の視点を加味し、PDCAサイクル

が徹底されるための今後の取り組みは。

【公明党】

### 答弁

行政評価は、その結果をわかりやすく伝えるとともに、市民の立場で検証することが重要なので、内部評価である行政評価の結果と外部評価である市民満足度調査の結果を項目ごとに対比するなど、市民の目線に立った検証ができる仕組みを検討し、PDCAサイクルのさらなる充実と徹底に取り組み。

## まちづくり

### 都市計画道路木太鬼無線西春日・鶴市工区

できるだけ早期の供用に努める

### 質問

平成25年度末の供用開始に向け整備を進めている木太鬼無線西春日・鶴市工区において、用地買収の遅れにより、整備のとまっている区間があると聞く。

同路線は、本市全体の発展に必要な早期完成を図るべきだが、同工区の整備見通しは。

【同志会】

鶴市工区の一部区間で、地権者の理解が得られず、用地取得のめどが立っていない状況だが、引き続き、粘り強く交渉に当たるとともに、今後、土地収用法に基づく事業認定の手続きも視野に入れ、できるだけ早期の供用に努める。

積極的に再生可能エネルギーの普及促進を図る

### 質問

各種アンケート調査でも、将来的には原子力発電に依存せず、太陽光などの再生可能エネルギーを推進すべきという意見が大半を占めているが、先進自治体に倣い、同工区に取組む考えは。

【補ら紙】



南部クリーンセンターに設置されている太陽光発電システム

**答** 原子力発電への依存率引き下げには、自治体が率先して同エネルギーの導入を促進する必要があるため、太陽光発電システムの設置費補助に加え、市有財産を活用した太陽光発電の設置を促進するほか、他の自治体の施策等も参考に、積極的に同エネルギーの普及促進を図る。

**男木島・女木島の振興に向け、より効果的な施策・事業の実施に取り組む**

**質問** 平成24年6月の離島振興法の改正により、ソフト支援策として離島活性化交付金(仮称)の創設が盛り込まれ、地域の創意工夫による離島振興への道が開かれた。

今後、同法の対象地域である男木島・女木島の地元住民などと綿密に連携し、離島振興を積極的に図る考えは。  
【同志会】

**答** 同法の改正に伴い、県が、関係市町の計画をもとに新たな離島振興計画を作成することとしている。

今後は、同計画に基づき、瀬戸内国際芸術祭の取り組みも活用するとともに、地域コミュニティ協議会などの島の活性化に取り組み、両島の方々と密接に連携し、両島の振興に向け、より効果的な施策・事業の実施に取り組む。

観光

**屋島活性化のため官民一体の取り組みを積極的に推進**

**質問** 屋島の観光客が減少する中、屋島会議より高松市のシンボルとしての屋島の実現に向け、屋島活性化基本構想(仮称)最終報告が提出された。

この報告をもとに、新しい魅力を加えた新生屋島の実現を目指すべきだが、今後の取り組みは。  
【同志会】

**答** 同報告を尊重した基本構想を策定するとともに、同構想の計画的な推進を図るための推進計画を今年度中に策定する。

また、パンフレット作成など、同報告で早急な着手が求められた事業やデジタルセンター整備にも取り組み、情報発信力の強化や市民参画の機会提供にも

努力、官民一体となった取り組みを積極的に推進する。



屋島山上を視察する屋島会議の委員

産業

**企業誘致条例の見直し**

本市独自の創造性を生かした業種を補助対象とする方向で検討

**質問** まちの活性化には、雇用の確保・拡大を図り経済を活性化するとともに、企業誘致に力を入れることが重要だが、今年度末が有効期限である企業誘致条例見直しに当たっての基本的な考えは。  
【同志会】

**答** 高松らしい創造都市を推進し、本市の

魅力を国内外に発信できるように、新たに、本市独自の創造性を生かした幅広い業種も補助対象とする方向で検討を行うなど、今後、県と連携しながら条例の見直しを進める。

**若者の安定した雇用確保に鋭意取り組む**

**質問** 若者の失業率上昇など厳しい雇用環境の中、若者が、社会人として自立して生きていくために必要な能力を身につけ、育っていきけるよう社会全体で支援していくことが重要だが、次の世代を担う若者の安定した雇用の仕組みづくりを、どう考えるのか。  
【市議会】

**答** 新規卒者等をはじめ、若者の雇用対策は特に重要なので、市民に最も身近な行政として、本市がリーダーシップを発揮して対応する必要がある。

そのため、国や県等と、より緊密に連携し、情報を共有しながら若者の安定した雇用確保に鋭意取り組む。

**若者総合支援のため庁内プロジェクトチームを設置**

**質問** 若者世代を社会的弱者にしないためには、就職・結婚・心のトラブル等の幅広い多面的な取り組みが必要である。

例えば「若者支援室」の設置など、総合支援体制を整備する考えは。  
【公明党】

**答** 若者が抱える雇用や教育等の課題は、幅広い世代の共通課題でもあるので、各分野を通じ総合的に取り組む必要がある。

そのため、若者の総合支援を担う専門部署設置までは考えていないが、支援の充実に向け、庁内にプロジェクトチームを設置し、現状や課題等を整理しながら、具体的対応策を検討する。



高松らしい産業の振興・創造等につながるソフト事業などに予算を重点的に配分

**質問** 平成24年11月に開催され大盛況だ

った「瀬戸内生活工芸祭2012」のような産業・雇用の創出につながるソフト事業に予算編成の重点を置くべきだが、産業・雇用を創出する予算の拡大について、今後の取り組みは。

【公明党】

民間主導の文化関係イベントで地域の活性化が図られることは、本市が目指している創造都市の理念と合致しているため、本市が積極的に支援すること、高松らしい産業の振興・創造や、新たな雇用の創出等につながることから、ソフト事業等についての予算の重点的な配分に努める。



福祉

子ども条例（仮称）

子供の権利の定義や表記のあり方、保護者の責任の規定方法等について検討



子供が健やかに育つために必要な

のは、大人の導きであり、子供が権利を主張することでないことから、本市が制定を目指している子ども条

例（仮称）で、子供の権利の表記を最小限にするとともに、保護者の責務をより重視する考えは。【同志会】



条例における子供の権利の定義や表記のあり方については、指摘も踏まえ、さらに検討する。

また、権利のみならず、責任とのバランスのとれた条例とすることが重要であることから、他人の権利を尊重することや、みずからの言動に責任を持つことなどもあわせて明記する。保護者の責務についても、第一義的な責任を有することが明確になるよう、規定方法等について検討する。



子ども条例検討委員会の様子

子ども・子育て支援法に基づく地方版子ども・子育て会議の設置は必要



平成24年8月に成立した子ども・子育て支援法では、市町村に地方版子ども・子育て会議の設置を努力義務化しているが、設置の基本的な考えは。

【公明党】



子ども・子育て会議は、地域の実情を踏まえた施策を実施する上で重要な役割を担うことから、設置が必要と考える。

設置に当たっては、子ども条例（仮称）で設置を想定している子ども・子育て支援会議（仮称）と審議内容等も重なるので、同支援会議を本市の子ども・子育て会議に位置づける。

特別養護老人ホーム

平成26年度末までに180床程度を整備



家族介護には多くの困難が伴い、施設介護から在宅介護への考え方には限界がある。しかし、特別養護老人ホームは、どこも順番待ちですぐには入所できないので、整備する考えは。【市議会】



同老人ホームの整備については、高齢

者人口の増加や在宅サービスの利用見込み等を、総合的に勘案する必要がある。そのため、第5期高齢者保健福祉計画では、平成26年度末までに180床程度の施設整備が、必要であると見込んでいる。



教育

不登校の未然防止に向けた取り組みを積極的に推進



県内の中学校で不登校生徒数が2年連続で全国ワースト2位となっており、中一ギャップも、その原因の一つと考えられるが、不登校対策に積極的に取り組む考えは。【同志会】



不登校の要因の一つである学習に関する悩みには、現在の補充学習の充実に加え、土曜日を有効活用した学習も検討している。

また、中一ギャップの解消のため、平成27年度を目途に全市で小中連携教育を実施するなど、今後、不登校の未然防止に向けた取り組みを積極的に推進する。

通学路の安全確保に迅速かつ適切に対応



登校中に児童が巻き込まれる交通事故が相次いだことを受け、県内の公立小学校の通学路を緊急点検した結果、925カ所に事故の危険性があると報告された。

毎日が危険と隣り合わせの通学路において、安全確保のため、ハード整備を含めた施策の優先度を上げる考えは。【市議会】



本市が事業主体となる危険・要注意と判断された108カ所の通学路のうち、用地取得が必要で、早急な対応が困難なものなどを除く63カ所について、年度内を目途に整備・改修することとしている。

今後も、通学路の安全確保について、関係機関と連携を図りながら、迅速かつ適切に対応する。



# 質 疑

今定例会に提出された議案について、質疑がありました。

**質 問**  
市有地貸付に関する裁判上の和解内容について市民へ説明を

岡田まなみ議員(無所属)

漁業協同組合に無償で貸し付けていた市有地が、ガ

# 一 般 質 問

市政のさまざまな課題について、12人の議員が質問しました。

**質 問**  
栃木県下野市との交流を全市的なものに

落合隆夫議員(同志会)

**質 問**  
栃木県国分寺町

と香川県国分寺町は国分寺と称していることを契機に交流をはじめ、合併により下野市と高松市に

ソリンスタンド用地として転貸されていたこと等に係る建物収去土地明渡等請求控訴事件について、高松高等裁判所から和解勧告を受け、和解する議案が今議会に提出されました。

**質 疑**

同市有地については住民監査請求が複数行われるなど、市民はこの裁判の決着を注視しているため、今回の和解内容に関し市民への説明責任を果たす考えは。



なった現在も、地域間交流を続けているが、交流を全市的なものとする考えは。

**答 弁**

下野市長とは、今後、活発な交流事業を続けていくことで意見が一致しており、国分寺跡

**答 弁**  
和解内容については、これまでに適時公表し、新聞等で報道されることともに、議会の承認を得て和解に応じようとするもので、一連の経過等を通じて市民への説明責任は果たしている。



等の貴重な歴史遺産の承継や活用などをテーマに、全市域を対象とした交流に発展させることを検討する。  
【他の質問▼本市の資産活用・自衛隊の訓練など】

**質 問**  
インフォグラフィックスを活用したわかりやすい広報の実施を

大西 智議員(補選民)

**質 問**  
伝えたい情報をグラフィックと組み合わせて視覚的に見せるインフォグラフィックスを活用し、わかりやすい広報を実施する考えは。

インフォグラフィックスは、情報をわかりやすく伝えることができることともに、ユニバーサルデザインの観点からも極めて有効なもので、今後、広報たかまつ等にできる限り取り入れ、よりわかりやすい広報となるよう努める。  
【他の質問▼市民の健康管理・情報セキュリティ】



**質 問**  
防災・減災の観点を生かしたファシリティマネジメントの推進を

竹内俊彦議員(公明党)

**質 問**  
今回策定されたファシリティマネジメント推進基本方針では、経営的観点からの考え方しか読み取れない。  
同マネジメントを推進する上で、防災・減災の観点をどのように生かすのか。

**答 弁**  
防災・減災の観点からも、施設の保全が重要なので、天井等の非

構造部材も含め、耐震性能の強化などを具体的な対策として想定している。  
今後、策定する個々の施設に係る保全計画等の取りまとめでは、災害に強い施設機能の確保に努める。  
【他の質問▼社会保障と財政運営・屋島活性化など】



**質 問**  
国旗の扱いについて教育委員全員で議論を

香川洋二議員(無所属)

**質 問**  
学校では、旗日祝日すら国旗が掲揚されていないが、国旗・校旗は本来、学校において常時掲揚すべきと考える。  
国旗の扱いに対し教育委員全員で議論をはじめめる考えは。

**答 弁**  
教育委員会定例会とは別に、毎月、本市教育行政における課題等について話し合っている意

見交換会の中で、祝日の掲揚も含め、国旗の扱いについて議論する。  
 【他の質問▼人事問題・消防関係・創造都市推進】



市道認定されていない生活道路の路面管理に市独自の補助制度を

神内茂樹議員(同志会)

要望が多く寄せられている市道認定されていない生活道路の路面管理について、市独自の補助制度をつくる考えは。

質問



市道認定されていない生活道路の維持管理は、道路を整備した管理者等が行うのが原則だが、

答弁

一定の条件を満たす道路は、市で受け入れ、維持管理をしている。  
 また、同生活道路の維持管理の今後のあり方は、市独自の補助制度も含め、検討課題なので、まずは現況や他都市の事例等を調査する。

【他の質問▼農業振興・上下水道事業など】

塩江地区3小学校廃校後の跡施設活用について地域住民の声を聞く場の設置を  
 佐藤好邦議員(同志会)

塩江地区の3小学校は統合され廃校となるが、地域活性化に資するための跡施設の活用について、地域住民の声を聞く場を持つ考えは。

質問

答弁

廃校となる3小学校は、地域の公共施設や災害時の避難施設として重要な機能を有している。このことを踏まえ、塩江地区コミュニティ協議会をはじめ、3小学校区の住民からも意見を聞き、地域の実情に適した跡施設の基本的な考え方をまとめる。  
 【他の質問▼生活保護受給者への就労支援など】



口腔の健康保持は生活習慣病の予防や医療費の削減等につながることにの所見  
 岡野朱里子議員(補う紙)

歯科疾患を予防し、歯と口腔の健康を保持することは、全身疾患である生活習慣病の予防や生活の質の向上に重要な役割を果たすとともに、医療費の削減にもつながると考えるが、所見は。

質問



歯と口腔の健康を保つことは、全身の健康に影響を及ぼすと言われるなど、健康で質の高い生活を送る上で欠かせないものであり、生活習慣病の予防や医療費負担の軽減に

答弁

もつながら重要な要素の一つと考える。  
 【他の質問▼総合福祉会館の建てかえなど】

本市のユニバーサルデザインマップの考え  
 田井久留美議員(公明党)

市民一人一人の人を気遣うユニバーサルデザインの考え方を普及させるには、バリアフリー情報を、地図により具体的に発信することが重要と思うが、本市のユニバーサルデザインマップについての考えは。

質問



同マップは、市民が安心して利用できる施設の情報提供の一つと考える。今後、市民から必要とされる情報等について幅広く意見を聞くとともに、関係各課が連携し、同マップの

答弁

作成も含め、望ましい情報提供のあり方を検討する。  
 【他の質問▼骨髄ドナーの継続的確保・雇用促進】

楽しみながら地域を知ることができるとの制作を  
 白石義人議員(同志会)

川岡校区の「かわおかカルタ」のような、名所や旧跡等の知識を子供たちに伝え、楽しみながら地域を知ることができる名所かるたを制作する考えは。

質問



地域の名所かるたの制作は、子供たちが地域のことを知り、地域の良さを感じさせる方法の一つとして有効なので、今後、地域での生涯学習活動の中で、名所かるたの制作と活用を啓発する。  
 【他の質問▼県道の市道への移管・消防防災】

答弁

ファシリティマネジメントの工程の短縮を

二川浩三議員(無所属)

質問

平成24年9月に示されたファシリティマネジメント推進基本方針(案)では、取り組みに28年度まで要するとされているが、トンネル天井板崩落事故という老朽インフラ事故の反省から、工程をできるだけ短縮する考えは。



答弁

公共建築物の耐震性や安全性の確保は極めて重要なので、補修等を要する箇所を早期発見とその対処に努める。

また、施設の予防保全措置を前倒しして実施することも必要なので、他都市の工程短縮の工夫も参考に、ファシリティマネジメントの着実な進捗に努める。  
【他の質問▼危機管理指針及び地域防災計画など】

いじめなどの問題行動と学校給食等を通じた食育との関係についての所見

川崎政信議員(同志会)

質問

他の自治体では、学校給食を改善することで、いじめや非行・暴力等の問題行動がなくなった事例があると聞く。これらの問題行動と学校給食等を通じた食育との関係についての所見は。

答弁

学校給食や家庭での食生活を通して、望ましい食習慣を身につけることは、心身の安定や問題行動の防止、学力向上につながることから、今後とも、食育学習のより一層の充実を図る。

【他の質問▼空き家の活用・自治会加入促進など】



むれ源平石あかりロードの周辺道路に案内表示板の設置を

井上孝志議員(同志会)

質問

毎年8月から9月にかけて「むれ源平石あかりロード」を実施しているが、会場までの道のりがわかりにくいことから、石あかりのさらなる知名度アップと、一年を通じて集客を図るため、周辺道路に案内表示板を設置する考えは。



答弁

会場までの国道が設置されていないので、今後、会場周辺住民等の意見を聞きながら、知名度アップにもつながる効果的な案内表示等の設置について、道路管理者に働きかける。

【他の質問▼道路行政・高松市民病院・防災】

賛否が分かれた議案等審議結果一覧

今定例会では、審議の結果、議案等のうち18件について、採決に当たり次のとおり賛否が分かれました。賛否については、賛成の場合には○を、反対の場合は×を、会派で意見が分かれている場合は△を表示しております。

件名	議決結果等	同志会	市民フォーラム21	公明党	無所属		
					二川	香川	岡田
●市長提出議案							
平成24年度高松市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	×
平成24年度特別会計(5会計)補正予算(高松市国民健康保険事業・介護保険事業・競輪事業・中央卸売市場事業・中小企業勤労者福祉共済事業)	可決	○	○	○	○	○	×
平成24年度事業会計(3会計)補正予算(高松市病院事業・水道事業・下水道事業)	可決	○	○	○	○	○	×
高松市老人福祉センター条例の廃止について	可決	○	○	○	○	○	×
高松市レンタサイクル条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	×
高松市職員の給与に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	×
高松市立学校職員の給与等に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	×
平成23年度高松市一般会計・特別会計歳入歳出決算について	認定	○	○	○	○	○	×
平成23年度高松市水道事業会計決算について	認定	○	○	○	○	○	×
●陳情							
ゆきとどいた教育の実現を求める意見書採択に関する陳情	不採択	×	×	×	×	×	○
生活保護基準の引き下げはしないことなど国に意見書提出を求める陳情	不採択	×	△ (賛成1/反対6)	×	×	×	○
伊方原発の再稼働を認めないことを求める意見書の採択を求める陳情	不採択	×	△ (賛成4/反対3)	×	×	×	○

※全議案等の審議結果及び各議員の賛否状況については、市議会ホームページをご覧ください。

## 委員会のその他活動など

### ●調査会

重要な施策などについて、常任委員会ごとに説明を受ける会で、次のとおり開かれました。

総務消防	10月18日	①職員の倫理及び公正な職務の執行の確保に向けた取り組み ②債権管理の適正化と債権回収の徹底に向けた取り組み
	11月26日	多核連携型コンパクト・エコシティ推進計画（仮称）（素案）
	12月19日	①第6次高松市行政改革計画（素案） ②屋島活性化基本構想（案）
教育民生	11月13日	①学校給食調理場整備指針（案） ②総合福祉会館の整備 ③子ども条例検討委員会の最終報告を受けての基本的考え方
	12月19日	いきいき高松まなびプランⅢ（仮称）—高松市生涯学習基本計画—（素案）
経済環境	12月19日	循環型社会形成推進地域計画の策定

### ●特別委員会

特定の問題を審査・調査する会で、次のとおり開かれました。

総合防災対策	10月19日	地域防災計画の改正について説明を受け、協議しました。
都市交通対策	11月7日	公共交通の利用促進に向けた取り組みについて説明を受け、協議しました。
決算審査	10月5・9・17・22・23・24日	平成23年度高松市一般会計・特別会計歳入歳出決算、病院事業会計決算、水道事業会計決算、下水道事業会計決算について、いずれも認定することで審査を終了しました。

## 人事案件

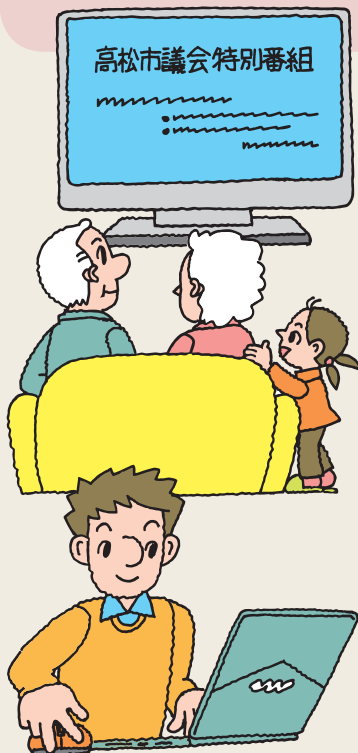
次のとおり推薦に同意しました。

### ●人権擁護委員候補者

木田 和 夫 氏 藤 川 美 智 子 氏

## テレビ番組放映のお知らせ

市民の皆様、議会に対する理解を深めていただくため、次のとおり市議会特別番組をテレビ放送いたしますので、ぜひご覧ください。また、本放送終了後、高松ケーブルテレビの再放送と市議会ホームページでの動画配信を行います。



- タイトル 高松市議会特別番組  
「魅力あふれる高松を目指して」
- 放送日時 2月17日(日) 午後0時00分～午後0時30分  
テレビせとうち
- 出演 大浦 澄子(市議会議長)  
菰刈 将鷹(同志会会長)  
山崎 数則(市民フォーラム21会長)  
山田 勲(公明党議員会会長)
- 再放送 高松ケーブルテレビ(111ch)  
2月18日(月)～23日(土)  
午前10時～、午後10時～  
2月24日(日)  
午後0時～、午後9時～
- 動画配信(本放送日の翌日より)  
2月18日(月) 午前9時頃～